

令和2年10月11日

新型コロナウイルス感染症クラスター（8事例目）について （第3報）

三重県内で発生した8事例目のクラスターについて、10月11日時点の調査状況を報告します。

1 県内8事例目のクラスターの概要

令和2年9月、四日市市内の介護事業所で発生したクラスターで、三重県内では8事例目となります。

施設職員および利用者から陽性者が複数判明していることから、施設内で感染が広がった可能性が考えられます。

2 調査状況

このクラスターでは、9月29日に陽性が確認された県内延べ505例目の接触者調査を行ったところ、同一施設内で施設職員4名（505例目、510例目、516例目、517例目）、施設利用者11名（504例目、511例目～515例目、518例目、519例目、524例目、525例目、538例目）の陽性者が確認されています。

なお、10月10日に実施した検査において、新たに陽性が確認されたのは施設利用者1名（538例目：一度陰性が確認されていたものの再度検査を実施）です。

現在の検査状況は下表のとおりです。

カテゴリー	検査対象者	検査済数			未検査
		検査済数	陽性数	陰性数	
施設職員	10	10	4	6	0
利用者	17	17	<u>11</u>	<u>6</u>	0
合計	27	27	<u>15</u>	<u>12</u>	0

※上記は人数であり、検査を行い陽性となった際は陽性数に計上しています。

3 今後について

接触者については保健所が調査し、検査を実施するとともに、健康観察を行います。

※報道機関の皆様へ

本患者様およびその他ご関係者様の人権の尊重および個人情報保護、勤務先等の風評被害防止について、ご理解とご配慮をお願いいたします。